

二酸化炭素排出量 (1 / 2)

部門	区分	算定方法	算定根拠・出典
産業部門	製造業	A 鉄鋼業、窯業、化学工業、紙・パルプ 2006年度排出量 × 全国の素材生産量比	2006実績 長期エネルギー需給見通し（経済産業省、H20.5）
		B その他の事業所（A以外） 製造品出荷額の見通し × 出荷額当たりCO2排出量	工業統計（経済産業省）、最新年度を含めたトレンド推計 2006年度実績
民生部門	家庭系	世帯数の見通し × 世帯当たりCO2量 世帯数 = 推計人口 ÷ 世帯人員トレンド 世帯人員のトレンドは、国全体の見通しより補正	とより推計 2006年度実績 兵庫県将来推計人口について（H20.5） 兵庫県統計書、最新年度を含めたトレンド推計 『日本の世帯数の将来推計（全国推計）』（2008年3月推計）
	業務系	2006年度業務床面積 × 全国の業務床面積の見通し × 床面積当たりCO2排出量	2006年度実績 長期エネルギー需給見通し（経済産業省、H20.5） 2006年度実績

2020年度温室効果ガス排出量推計 算定方法

二酸化炭素排出量 (2 / 2)

部門	区分	算定方法	算定根拠・出典
運輸部門	旅客 (ガソリン)	自動車保有台数の見通し × 1台当たりのCO2排出量	財団法人自動車検査登録情報協会、最新年度を含めたトレンド推計 2006年度実績
	貨物 (軽油)	貨物輸送量の見通し × 輸送量当たりのCO2排出量	経済成長率の見通し(長期エネルギー需給見通し)より推計 2006年度実績
	LPG車	2006年度消費量 × 全国の自動車用LPガス需要量と見通しの比	2006年度実績 日本LPガス協会
	鉄道	* 新規路線がないことから、最新値と同様とした	-
エネルギー 転換部門	-	* 新たな事業所が稼働する予定が無いことから、2006年度と同様とした	-
廃棄物焼却	一般 廃棄物	一般廃棄物焼却量の見通し × 非バイオマス起源比率 × CO2排出係数	兵庫県廃棄物処理計画による将来発生量(2015年度まで)の推移が継続するものとし推計 2006年度実績 2006年度実績
	産業 廃棄物	廃油・廃プラ焼却量の見通し × CO2排出係数	兵庫県廃棄物処理計画による将来発生量(2015年度まで)の推移が継続するものとし推計 2006年度実績

2020年度温室効果ガス排出量推計 算定方法

メタン排出量（1 / 2）

部門	区分	算定方法	算定根拠・出典
産業部門	製造業	エネルギー消費量 × 消費量当たりメタン排出量	「二酸化炭素」での推計結果 2006年度実績
民生部門	家庭系	エネルギー消費量 × 消費量当たりメタン排出量	「二酸化炭素」での推計結果 2006年度実績
	業務系	エネルギー消費量 × 消費量当たりメタン排出量	「二酸化炭素」での推計結果 2006年度実績
運輸部門	ガソリン 軽油	エネルギー消費量 × 消費量当たりメタン排出量	「二酸化炭素」での推計結果 2006年度実績
	LPG ガス	エネルギー消費量 × 消費量当たりメタン排出量	「二酸化炭素」での推計結果 2006年度実績
エネルギー 転換部門	-	エネルギー消費量 × 消費量当たりメタン排出量	「二酸化炭素」での推計結果 2006年度実績
廃棄物	一般 廃棄物	一般廃棄物処理量 × 処理量当たりメタン排出量	「二酸化炭素」での推計結果 2006年度実績
	産業 廃棄物	産業廃棄物処理量 × 処理量当たりメタン排出量	「二酸化炭素」での推計結果 2006年度実績
	埋立	* 大きな変動要因は無いとし、2006年度と同様とした	-
	下水 処理	メタン排出量 × 下水処理人口比率	2006年度実績 兵庫県資料、2010年度は、生活排水処理 比率 99%を目指した場合の地域別非処理人 口より算出、淡路地域を含む

2020年度温室効果ガス排出量推計 算定方法

メタン排出量（2 / 2）

部門	区分	算定方法	算定根拠・出典
農業部門	家畜	家畜飼育頭羽数 × 頭羽数当たりメタン排出量	兵庫県統計資料、最新年度を含めたトレンド推計 2006年度実績
	稲作	水陸稲作付面積 × 面積当たりメタン排出量	兵庫県統計資料、作物統計、最新年度を含めたトレンド推計 2006年度実績
	農業廃棄物	水陸稲・麦収穫量 × 収穫量当たりの（国）水稻(㊦、㊦ミ)・麦(㊦)焼却量 × 焼却量当たりメタン排出量	農林水産統計、最新年度を含めたトレンド推計 2006年度実績 2006年度実績

2020年度温室効果ガス排出量推計 算定方法

一酸化二窒素排出量

部門	区分	算定方法	算定根拠・出典
産業部門	製造業	エネルギー消費量 × 消費量当たり一酸化二窒素排出量	「二酸化炭素」での推計結果 2006年度実績
民生部門	家庭系	エネルギー消費量 × 消費量当たり一酸化二窒素排出量	「二酸化炭素」での推計結果 2006年度実績
	業務系	エネルギー消費量 × 消費量当たり一酸化二窒素排出量	「二酸化炭素」での推計結果 2006年度実績
運輸部門	ガソリン 軽油	エネルギー消費量 × 消費量当たり一酸化二窒素排出量	「二酸化炭素」での推計結果 2006年度実績
	LPG ガス	エネルギー消費量 × 消費量当たり一酸化二窒素排出量	「二酸化炭素」での推計結果 2006年度実績
エネルギー 転換部門	-	エネルギー消費量 × 消費量当たり一酸化二窒素排出量	「二酸化炭素」での推計結果 2006年度実績
廃棄物	一般 廃棄物	一般廃棄物処理量 × 処理量当たり一酸化二窒素排出量	「二酸化炭素」での推計結果 2006年度実績
	産業 廃棄物	産業廃棄物処理量 × 処理量当たり一酸化二窒素排出量	「二酸化炭素」での推計結果 2006年度実績
農業部門	家畜	家畜飼育頭羽数 × 頭羽数当たり一酸化二窒素排出量	兵庫県統計資料、最新年度を含めたトレンド推計、「メタン」と同じ 2006年度実績
	施肥	窒素質肥料国内需量 × 県農業粗生産額 ÷ 国農業粗生産額	2006年度実績、大きな変動はないとした 兵庫県統計書、最新年度を含めたトレンド推計 農林水産統計、最新年度を含めたトレンド推計
	農業 廃棄物	水陸稲・麦収穫量 × 収穫量当たりの(国)水稲(㍉、㍉)・麦(㍉)焼却量 × 焼却量当たり一酸化二窒素排出量	農林水産統計、最新年度を含めたトレンド推計、 「メタン」と同じ 2006年度実績 2006年度実績

2020年度温室効果ガス排出量推計 算定方法

HFC等3ガス排出量

部門	区分	算定方法	算定根拠・出典
製造	HFC	2006年度排出量 × 種別別排出見込量比	2006年度実績 2020年までの代替フロン等3ガスの排出見通し (経済産業省)における排出見込量
使用	PFC		
廃棄	SF6		